



# 一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



## 交通安全講習・研修会の開催！

### 袋井地区

- ①交通安全講話の実施
- ②安全運転研修

日時： 令和6年4月22日（月） 15：00～16：00  
 場所： ヤマハモーターエレクトロニクス(株)  
 概要： 袋井地区安全運転管理協会は、「ヤマハモーターエレクトロニクス(株)」の社員（17人）に対する交通安全講話を実施しました。

交通安全講話では、袋井警察署交通課交通安全教育係が、歩行者との事故防止やドライブレコーダーの映像を活用した事故防止要領等について講話を行い、**当地区協会の事務局長**が安全運転度のミニテストを行いました。



この他、講話後に一部内容を編集して全社員にオンライン配信をしました。

日時： 令和6年5月9日（木） 13：30～16：10  
 参加者： あさひな(株)、静岡製機(株)、袋井市立聖隷袋井市民病院(推進事業所)、森町役場、袋井市森町広域行政組合、袋井清掃(株)の6事業所から8名が参加

概要： 遠鉄袋井自動車学校において、安全運転研修会を実施しました。

(研修内容)

- ① 警察官による交通講話
- ② 運転適性検査
- ③ コース走行
- ④ コース走行の講評・危険予測動画
- ⑤ 後日、安全運転管理者を通じて安全運転診断結果表を交付



## 浜松中央地区

- ①特定小型原動機付自転車の交通安全講習を実施
- ②企業人のためのリスクマネジメント研修会の実施

**日時：** 令和6年4月25日(木) 12:30~15:00  
**場所：** 浜松市中央区和地山 静岡県自動車学校浜松校  
**概要：** **安管（スズキ㈱、事務局）**、静岡大学学生30名、関係交通団体（安協、浜松市）の合計40名が参加して、特定小型原動機付自転車の交通安全講習を実施しました。

浜松中央警察署交通課警察官の講話の後、車両の体験と実車体験、体験後の小テストを行い、受講者からは、「最初は乗るのが怖かったが、手軽に乗ることができ交通手段の一つとして購入を考えた。交通ルールとマナーをしっかりと対応できるように、講習会に参加してよかった。」等との声が聞かれました。

### 【警察官による講話】



### 【体験乗車】



**日時：** 令和6年5月16日(木) 13:00~16:00  
**場所：** 浜松市中央区和地山2-38-1 静岡県自動車学校浜松校  
**参加者：** **安管事業所従業員 23人（うち推進事業所従業員1人）**  
**医療法人社団心、医療法人社団好生会はまかせ、金田工業㈱、**  
**㈱進和、社会福祉法人慶成会きさらぎサービスセンター、須山建設㈱、**  
**中部電力パワーグリッド㈱浜松支社、（一財）中部電気保安協会浜松営業所、**  
**㈱トヨタリース浜松、㈱中村組、浜松市上下水道部、㈱美興、ヤマハ発動機㈱モータイクス事業部**

**概要：** 運転に不慣れな新入社員（若年層）やベテラン運転手を対象に、交通事故防止と安全意識の向上を図りました。

受講者からは、「初心に帰り、運転知識と技術を再確認する良い機会となった。参加して大変良かった。」等の声が聞かれました。

### （研修会内容）

- ①浜松中央署交通課警察官の講話、②自動車学校教官の座学、③実車（自動車学校場内と路上）、④教官からのワンポイントアドバイス、⑤運転適性検査（OD式安全性テスト）



## 細江地区

- 日時： 令和6年5月10日（金） 14:00～16:00  
場所： (株)クラブ  
概要： (株)クラブの新入社員等（23名）を対象とした企業講習を行い、前半は、細江署交通係長から最近の交通事故発生状況について説明を受けた後、交通教育DVD「注意一秒、怪我一生」を視聴しました。  
後半は、クイックキャッチとクイックアームを全員が体験し、それぞれの反応速度を確認しました。もしも事故に遭遇してしまった時の心構えや手続きなどの講話では、メモを取るなどして真剣に聞き入っていました。  
安全運転管理協会からは参加者全員に自発光式反射材を手渡しました。



## 富士地区

### 仮想実体験型交通安全VR機器を使用した講習会の実施

- 日時： 令和6年5月7日（火） 15:20～16:10  
場所： 静岡県立吉原高等学校（体育館）  
概要： 静岡県立吉原高等学校の学生2、3年生（345人）を対象に、交通安全の講習を実施しました。  
警察官による交通事故の発生状況等の講話に引き続き、VR機器を使用して交通事故の怖さを仮想体験してもらいました。  
受講した生徒からは「交通事故の恐ろしさが分ると同時にこれからはより一層交通事故防止に努めます。」等の多くの意見が寄せられました。  
今後、安管事業所等にもVR機器を使用した講習会を展開し、交通事故防止活動を進めていくこととしています。

